SHIN-KUKI DISASTER NEWS VOL. 4

2021年9月発行

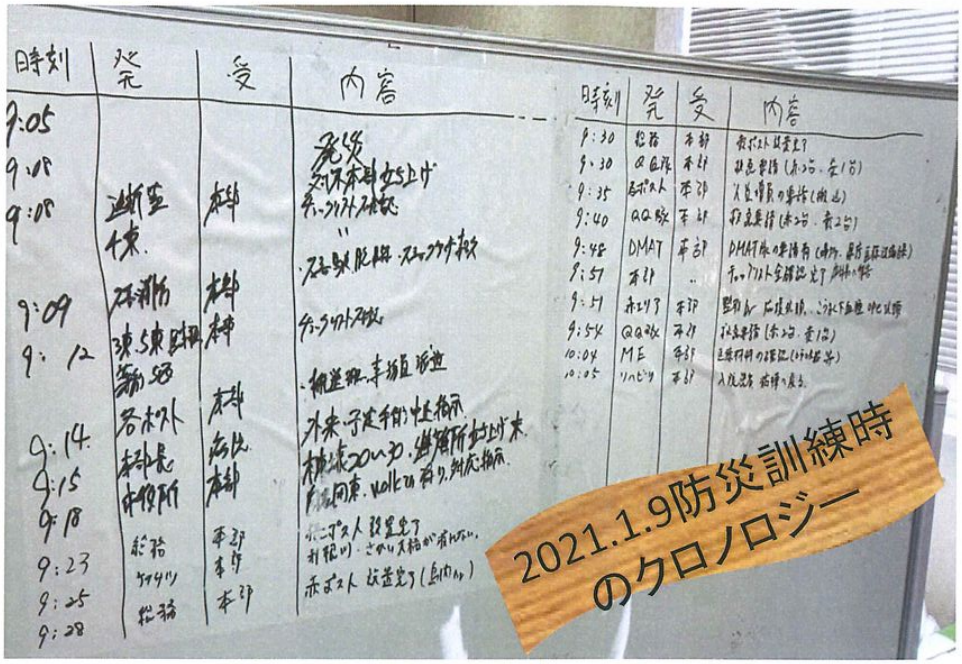
発行人
埼玉DMAT・AMAT隊員
リハビリ科　田中雄大



編集者よりひとこと

災害は予測できません。
災害キットや非常食を準備するなど、まずは自分の命を守れる備えをしましょう

災害時の記録手段「クロノロジー」ってなに？



日常的に会議の議事録や日記，映像や音声など様々な場面で記録は行われています．記録は得た情報，発信する情報を管理し有効に活用する為に行います．災害管理において，医療ニーズや医療資源，危険情報など莫大な情報が報告，発信される中で**情報管理混乱を防ぐために情報管理が重要**になります．その情報を管理する手段が「クロノロジー」であり，災害現場では略して「クロノロ」と呼ばれ，**「誰が発信し」「誰が受け」「どんな内容か」**を時系列に記録していくものです



実際にクロノロがどのように活用されるのか，簡単に説明します（図参照）災害時の本部において共有しておくべき情報としてクロノロ・問題解決リスト・活動指針・被災状況等があります．これらをクロノロに記載して必要な情報を抽出して患者一覧や活動チームの状況を落とし込み，**可視化していくというのがクロノロの役割**になります

クロノロジー

- 需要情報
  - 医療機関情報
- 資源情報
  - 指揮系統図と活動部隊
  - 搬送手段情報
    - 地図(マッピング)
- 傷病者情報
  - 傷病者一覧表
- 連絡先情報
  - コンタクトリスト
- 未解決問題
  - Todoリスト



災害時における活動内容の全貌の可視化ができる